



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

会社名 株式会社SBI新生銀行 URL <https://www.sbishinseibank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川島 克哉
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ財務管理部長 (氏名) 三宅 剛 TEL 03-6880-7000
 決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	459,036	17.7	63,828	41.1	74,682	94.8
2024年3月期第3四半期	389,995	26.2	45,240	△1.3	38,337	△5.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 48,392百万円 (6.2%) 2024年3月期第3四半期 45,549百万円 (4.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	1,391,718,760.85	—
2024年3月期第3四半期	638,957,798.41	—

(注1) 2023年10月2日付で普通株式20,000,000株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。また、2024年3月15日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を実施いたしました。2024年3月期第3四半期につきましては、期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(注2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,883,643	1,002,415	5.3
2024年3月期	16,048,988	966,724	6.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 998,155百万円 2024年3月期 962,752百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	40,000,000.00	40,000,000.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2025年3月期の期末配当予想につきましては、現時点においては未定といたします。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	70,000	20.8	1,308,444,717.57

(注) 2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年5月10日に公表した、連結は親会社株主に帰属する当期純利益700億円、単体は実質業務純益440億円及び当期純利益380億円から変更ありません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 持分法適用関連会社： NECキャピタルソリューション株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	60株	2024年3月期	60株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	7株	2024年3月期	6株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	54株	2024年3月期3Q	60株

(注) 2023年10月2日付で普通株式20,000,000株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。また、2024年3月15日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を実施いたしました。2024年3月期第3四半期につきましては、期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算出しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財務状況を踏まえつつ、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提のもとに作成されたものであり、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
2. 2025年3月期第3四半期 決算概要 (参考情報)	9
(1) 連結関連情報	9
損益の状況 (連結)	9
資金運用/調達 (リース・割賦売掛金を含む) の状況 (連結)	10
満期保有目的の債券 (連結)	10
その他有価証券 (連結)	10
その他有価証券評価差額金内訳 (連結)	11
財務比率 (連結)	11
(2) 単体関連情報	12
銀行法及び金融再生法に基づく開示債権 (単体)	12
金融再生法に基づく開示債権の保全率 (単体)	12
損益状況 (参考情報・単体)	13

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金預け金	3,273,282	3,493,968
コールローン及び買入手形	44,698	55,000
買入金銭債権	90,771	132,560
特定取引資産	200,096	231,363
金銭の信託	379,201	469,405
有価証券	1,592,652	2,522,423
貸出金	7,788,914	8,970,892
外国為替	70,290	73,553
割賦売掛金	1,233,216	1,345,921
リース債権及びリース投資資産	241,277	277,628
その他資産	437,577	539,334
有形固定資産	58,935	58,956
無形固定資産	59,799	55,684
退職給付に係る資産	26,504	27,913
繰延税金資産	12,522	12,267
支払承諾見返	665,306	757,660
貸倒引当金	△126,058	△140,889
資産の部合計	16,048,988	18,883,643
負債の部		
預金	8,992,787	10,526,371
譲渡性預金	2,552,195	3,122,698
コールマネー及び売渡手形	63,033	197,135
債券貸借取引受入担保金	383,794	477,609
特定取引負債	169,446	189,150
借入金	1,274,744	1,588,644
外国為替	1,451	1,805
短期社債	31,000	48,000
社債	317,721	284,113
その他負債	586,094	648,336
賞与引当金	10,474	8,076
役員賞与引当金	30	7
退職給付に係る負債	7,459	7,910
役員退職慰労引当金	8	32
睡眠預金払戻損失引当金	369	361
睡眠債券払戻損失引当金	2,115	1,843
利息返還損失引当金	24,228	20,886
繰延税金負債	—	584
支払承諾	665,306	757,660
負債の部合計	15,082,263	17,881,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
資本金	512,204	512,204
資本剰余金	72,954	73,448
利益剰余金	438,410	510,767
自己株式	△61,802	△72,957
株主資本合計	961,767	1,023,462
その他有価証券評価差額金	△19,490	△30,374
繰延ヘッジ損益	△6,450	△4,063
為替換算調整勘定	19,445	2,173
退職給付に係る調整累計額	7,480	6,957
その他の包括利益累計額合計	984	△25,306
非支配株主持分	3,972	4,259
純資産の部合計	966,724	1,002,415
負債及び純資産の部合計	16,048,988	18,883,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
経常収益	389,995	459,036
資金運用収益	184,192	217,127
(うち貸出金利息)	146,953	167,827
(うち有価証券利息配当金)	31,853	40,359
役務取引等収益	53,466	56,395
特定取引収益	8,404	6,391
その他業務収益	132,483	147,754
その他経常収益	11,447	31,368
経常費用	344,754	395,208
資金調達費用	67,469	98,062
(うち預金利息)	25,831	36,965
(うち借用金利息)	1,702	2,103
(うち社債利息)	9,762	15,310
役務取引等費用	21,914	24,179
特定取引費用	—	33
その他業務費用	93,638	99,067
営業経費	126,152	127,179
その他経常費用	35,579	46,686
経常利益	45,240	63,828
特別利益	506	22,398
特別損失	750	495
税金等調整前四半期純利益	44,996	85,731
法人税、住民税及び事業税	7,750	7,869
法人税等調整額	△1,071	3,185
法人税等合計	6,678	11,055
四半期純利益	38,318	74,676
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,337	74,682

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	38,318	74,676
その他の包括利益	7,231	△26,283
その他有価証券評価差額金	1,168	△11,118
繰延ヘッジ損益	1,328	2,208
為替換算調整勘定	5,335	△17,652
退職給付に係る調整額	△219	△527
持分法適用会社に対する持分相当額	△382	806
四半期包括利益	45,549	48,392
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,557	48,390
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「法人税等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、法人税等会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下、「税効果適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、税効果適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び無形資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれん償却額及び無形資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費(リース賃貸資産を除く)	9,762百万円	9,979百万円
のれん償却額	3,151百万円	2,623百万円
無形資産償却額	343百万円	385百万円

2. 2025年3月期第3四半期決算概要(参考情報)

(1) 連結関連情報

損益の状況(連結)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2023年度 第3四半期 (9カ月)	2024年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2023年度 (12カ月)
資金利益	116.7	119.0	2.3	156.1
非資金利益	81.8	108.4	26.5	111.7
役務取引等利益	31.5	32.2	0.6	43.1
特定取引利益	8.4	6.3	-2.0	12.4
その他業務利益	41.9	69.8	27.9	56.1
リース収益・割賦収益	45.5	55.4	9.8	61.6
業務粗利益	198.6	227.4	28.8	267.9
経費	-122.7	-124.4	-1.7	-165.7
実質業務純益	75.8	102.9	27.1	102.2
与信関連費用	-27.9	-36.3	-8.3	-37.8
与信関連費用加算後実質業務純益	47.9	66.6	18.7	64.3
のれん・無形資産償却額(グロス) ⁽²⁾	-3.4	-3.0	0.4	-4.4
その他利益	0.5	22.0	21.4	3.0
税金等調整前純利益	44.9	85.7	40.7	62.9
法人税、住民税及び事業税	-7.7	-7.8	-0.1	-10.3
法人税等調整額	1.0	-3.1	-4.2	5.2
非支配株主に帰属する純利益	0.0	0.0	-0.0	0.0
親会社株主に帰属する純利益	38.3	74.6	36.3	57.9

(1) 上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

(2) 連結損益計算書においては、のれん償却額及び無形資産償却額は経費の中に含まれております。

上表にある非資金利益は、役務取引等利益、特定取引利益、その他業務利益から構成されています。

役務取引等利益は、主に、不動産ファイナンスやプロジェクトファイナンスなどの貸出業務にかかる手数料収益、リテールバンキング業務での投信信託や保険商品の販売などにかかる手数料収益、コンシューマーファイナンス業務での保証業務関連収益、ペイメント業務にかかる手数料収益、などにより構成されます。

特定取引利益は、お客さまとの取引に伴うデリバティブ収益のほか、当行の自己勘定で実行された取引からの収益で構成されます。

その他業務利益は、リース収益・割賦収益、クレジットトレーディングを中心とするプリンシパルトラザクションズ業務などの金銭の信託運用損益、証券投資業務による有価証券売却損益などにより構成されます。

資金運用／調達(リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金を含む)の状況(連結)

(単位:10億円、%)

	2023年度 第3四半期 (9カ月)			2024年度 第3四半期 (9カ月)			2023年度 (12カ月)		
	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾
資金運用勘定:									
貸出金	7,276.4	146.9	2.69	8,491.6	167.8	2.62	7,369.7	198.3	2.69
リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金	1,401.2	45.5	4.32	1,580.5	55.4	4.65	1,424.5	61.6	4.33
有価証券	1,462.2	31.8	2.90	2,247.8	40.3	2.38	1,497.0	44.4	2.97
その他資金運用勘定 ⁽²⁾⁽³⁾	348.0	5.3	***	401.8	8.9	***	376.7	7.3	***
資金運用勘定合計(A)	10,488.1	229.7	2.92	12,721.9	272.5	2.84	10,668.1	311.8	2.92
資金調達勘定:									
預金・譲渡性預金	10,308.7	26.2	0.34	12,093.7	41.0	0.45	10,515.4	37.1	0.35
借入金	567.0	1.7	0.40	1,337.1	2.1	0.21	616.3	2.2	0.37
社債	339.8	9.7	3.82	314.7	15.3	6.46	335.8	13.5	4.03
その他資金調達勘定 ⁽²⁾	389.3	29.7	***	766.0	39.5	***	426.5	41.0	***
資金調達勘定合計(B)	11,604.9	67.4	0.77	14,511.7	98.0	0.90	11,894.1	94.0	0.79
純資金利鞘(ネットインタレストマージン)(A)-(B)	-	162.2	2.14	-	174.4	1.95	-	217.8	2.13

(1) 利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

(2) 「その他資金運用勘定」及び「その他資金調達勘定」の利息は、金利スワップ等を含んで表示しております。

(3) 「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

満期保有目的の債券(連結)

(単位:10億円)

	2024年3月末			2024年12月末		
	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額
国債	119.9	118.0	-1.9	320.2	315.9	-4.2
外国証券	377.5	386.4	8.9	480.0	489.7	9.7
合計	497.5	504.4	6.9	800.2	805.7	5.5

その他有価証券(連結)

(単位:10億円)

	2024年3月末			2024年12月末		
	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額
株式	10.2	4.2	5.9	5.4	3.1	2.3
債券	475.1	478.8	-3.7	416.1	425.8	-9.6
国債	327.4	327.9	-0.5	275.2	279.9	-4.7
地方債	2.1	2.2	-0.0	2.1	2.2	-0.0
社債	145.5	148.7	-3.2	138.8	143.6	-4.8
その他	544.1	566.5	-22.3	1,192.8	1,216.2	-23.3
外国証券	247.6	274.6	-26.9	308.3	334.5	-26.1
外貨外国公社債	208.0	216.0	-8.0	267.3	274.1	-6.8
邦貨外国公社債	17.3	17.8	-0.4	17.3	17.8	-0.4
外国株式・その他	22.1	40.7	-18.5	23.6	42.5	-18.8
その他証券	287.2	282.6	4.6	874.4	871.6	2.7
買入金銭債権	9.2	9.2	-0.0	10.0	10.1	-0.0
合計 ⁽¹⁾⁽²⁾	1,029.4	1,049.6	-20.1	1,614.5	1,645.2	-30.6

(1) 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」の一部を含めております。当該買入金銭債権を差し引いたその他有価証券合計額は、2024年12月末1兆6,044億円、2024年3月末:1兆202億円であります。

(2) 市場価格のない株式等及び組合出資金等は含めておりません。

その他有価証券評価差額金内訳(連結)

(単位:10億円)

	2024年3月末	2024年12月末
評価差額		
その他有価証券	-20.1	-30.6
投資事業有限責任組合等の構成資産であるその他有価証券等	0.4	0.5
その他の金銭の信託	0.4	-0.2
(一)繰延税金負債	0.4	0.3
その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)	-19.6	-30.7
(一)非支配株主持分相当額	0.0	0.0
(十)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る 評価差額金のうち親会社持分相当額	0.2	0.4
その他有価証券評価差額金	-19.4	-30.3

財務比率(連結)

	2023年度 第3四半期 (9カ月)	2024年度 第3四半期 (9カ月)	2023年度 (12カ月)
ROA ⁽¹⁾	0.4% ⁽³⁾	0.6%⁽³⁾	0.4%
ROE ⁽²⁾	5.3% ⁽³⁾	10.1%⁽³⁾	6.0%
経費率 ⁽⁴⁾⁽⁵⁾	61.8%	54.7%	61.9%

(1) ROA算出式:

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する純利益}}{(\text{期首の総資産額} + \text{期末の総資産額}) / 2}$$

(2) ROE(潜在株式調整後)算出式:

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} - \text{期首非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権} - \text{期末非支配株主持分})] / 2}$$

(3) 日割り年換算ベースにて算出しております。

(4) 経営管理上の基準をベースにしております。

(5) 経費率は営業経費(のれん及び無形資産償却を除く)を業務粗利益で除したものであります。

(2) 単体関連情報

銀行法及び金融再生法に基づく開示債権(単体)

(単位:10億円)

	2024年 3月末	2024年 12月末	比較 ⁽³⁾ (金額)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ⁽¹⁾	1.1	1.3	0.1
危険債権 ⁽¹⁾	14.7	26.9	12.1
要管理債権 ⁽¹⁾	7.3	1.6	-5.6
合計(A)	23.1	29.8	6.6
保全率	78.5%	97.5%	—
総与信残高(末残)(B)	8,537.0	9,987.3	1,450.2
貸出金	8,401.3	9,779.9	1,378.5
その他	135.6	207.4	71.7
総与信残高比(A/B) ⁽²⁾	0.27%	0.29%	—
(参考1)部分直接償却実施額	2.9	3.9	1.0
(参考2)要注意債権以下	179.6	149.6	-30.0

(1) 記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 小数点第三位以下を切り捨てて表示しております。

(3) 比較については1億円未満を切り捨てて表示しております。

金融再生法に基づく開示債権の保全率(単体)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2024年3月末				2024年12月末					
	債権額	保全額			債権額	保全額			保全率	
		計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等		計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等		
(a)	(b)			(b)/(a)	(a)	(b)			(b)/(a)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.1	1.1	0.5	0.7	100.0%	1.3	1.3	0.5	0.8	100.0%
危険債権	14.7	14.0	4.7	9.3	95.4%	26.9	26.4	16.7	9.7	98.2%
要管理債権	7.3	3.0	1.9	1.1	41.2%	1.6	1.4	0.1	1.2	83.7%
合計	23.1	18.2	7.1	11.1	78.5%	29.8	29.1	17.3	11.8	97.5%

(1) 記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

損益状況(参考情報・単体)

(単位:百万円)

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	比較
業務粗利益	108,966	112,618	3,652
(除く金銭の信託運用損益)	106,948	109,304	2,356
資金利益	112,031	109,145	△2,886
役務取引等利益	1,904	9,235	7,331
うち金銭の信託運用損益	2,018	3,314	1,295
特定取引利益	9,718	7,500	△2,217
その他業務利益	△14,687	△13,262	1,424
うち債券関係損益	△186	△1,063	△876
経費(除く臨時処理分)	55,063	57,111	2,048
人件費	21,412	22,053	641
物件費	29,890	30,802	911
うちのれん償却額	49	49	—
税金	3,760	4,254	494
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	51,884	52,193	308
一般貸倒引当金繰入額(1)	2,380	△34	△2,414
業務純益	49,504	52,227	2,723
実質業務純益	53,903	55,507	1,604
臨時損益(除く金銭の信託運用損益)	△1,610	△6,823	△5,213
株式等関係損益	1,310	3,711	2,400
不良債権処理額(2)	3,032	11,391	8,358
貸出金償却	66	51	△15
個別貸倒引当金繰入額	3,141	11,678	8,536
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	—
償却債権取立益(△)	△175	△338	△162
貸倒引当金戻入益(△)	—	—	—
その他の債権売却損等	—	—	—
その他臨時損益	111	855	744
経常利益	49,701	47,815	△1,885
特別損益	△2,257	1,276	3,534
うち固定資産処分損益及び減損損失	△246	△297	△50
税引前純利益	47,443	49,091	1,648
法人税、住民税及び事業税	△1,830	390	2,220
法人税等調整額	△1,759	5,631	7,390
純利益	51,033	43,070	△7,963

(参考)

コア業務純益	52,071	53,256	1,185
(除く投資信託解約損益)	52,071	53,256	1,185
与信関連費用(1)+(2)	5,412	11,356	5,944

- (注) 1. 業務粗利益 = (資金運用収支 + 金銭の信託運用見合費用) + 役務取引等収支 + 特定取引収支 + その他業務収支 + 金銭の信託運用損益
金銭の信託運用損益は、本来業務にかかる損益ととらえております。
2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益
3. 業務純益 = 業務粗利益(除く金銭の信託運用損益) - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額
4. 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
5. 「金銭の信託運用見合費用」とは、金銭の信託取得に係る資金調達費用であり、金銭の信託運用損益が臨時損益に計上されているため、業務費用から控除されているものであります。
6. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。本表では、さらに金銭の信託運用損益を除いた金額を記載しております。